

# 委員会のうごき

## 教育民生常任委員会

6月16日、陳情2件の審査、所管の事務調査を行った。

(住民生活課)

### 後期高齢者医療制度

国民皆保険制度を将来にわたり維持するための制度である。運用の見直しが図られているので、引き続き対応していく。

(診療所)

### 診療科の変更

大山診療所に新しく赴任された医師が心臓や肺等の循環器系が専門であり、これまでの神経内科に変わり、循環器内科に診療科が変更になる。



所子地区を町並保存地区に

### 大山ロハビリセンター

実施設計業務の入札が終わり、2月末には完成予定である。増築部分は298㎡。

(教育委員会)

### 大山小学校

部分的に芝生を張った。土を削る作業は建設業協会のボランティアにより、また植え付けは、保護者や先生、子供達が挑戦した。これからの維持管理が課題である。

### 所子地区調査

町並み保存地区として、5月、6月に集落での説明会を終え、今後2回の調査を予定している。

### 保育所統合問題

現在、教育委員会でも討議を重ね、いろいろな試案を作成中である。

### 学校給食

来年4月より、調理業務のみを委託する予定である。栄養士の配置や、材料の受注管理はあくまで教育委員会が担う。

## 教育委員と語る

### 赤松分校視察

6月19日、教育民生常任委員会は、体育館で授業を行っている生の姿を見るべく、視察を行った。その後、議会図書室において教育委員と意見交換を行った。

で本場に良いのか。

- ・将来的に広く統廃合も考える必要も出てくる。
- ・他のPTAと意見交換したらどうか。
- ・グローバル社会に逆行する。

(教育委員会)

- ・これまで培われた赤松の文化は貴重である。
- ・図書環境は悪く、体育館での授業も、冬になると問題である。

### (議員からの主な意見)

- ・子供のことをまず一番に考えること。
- ・理科室が使えない状態



赤松分校体育館授業を視察